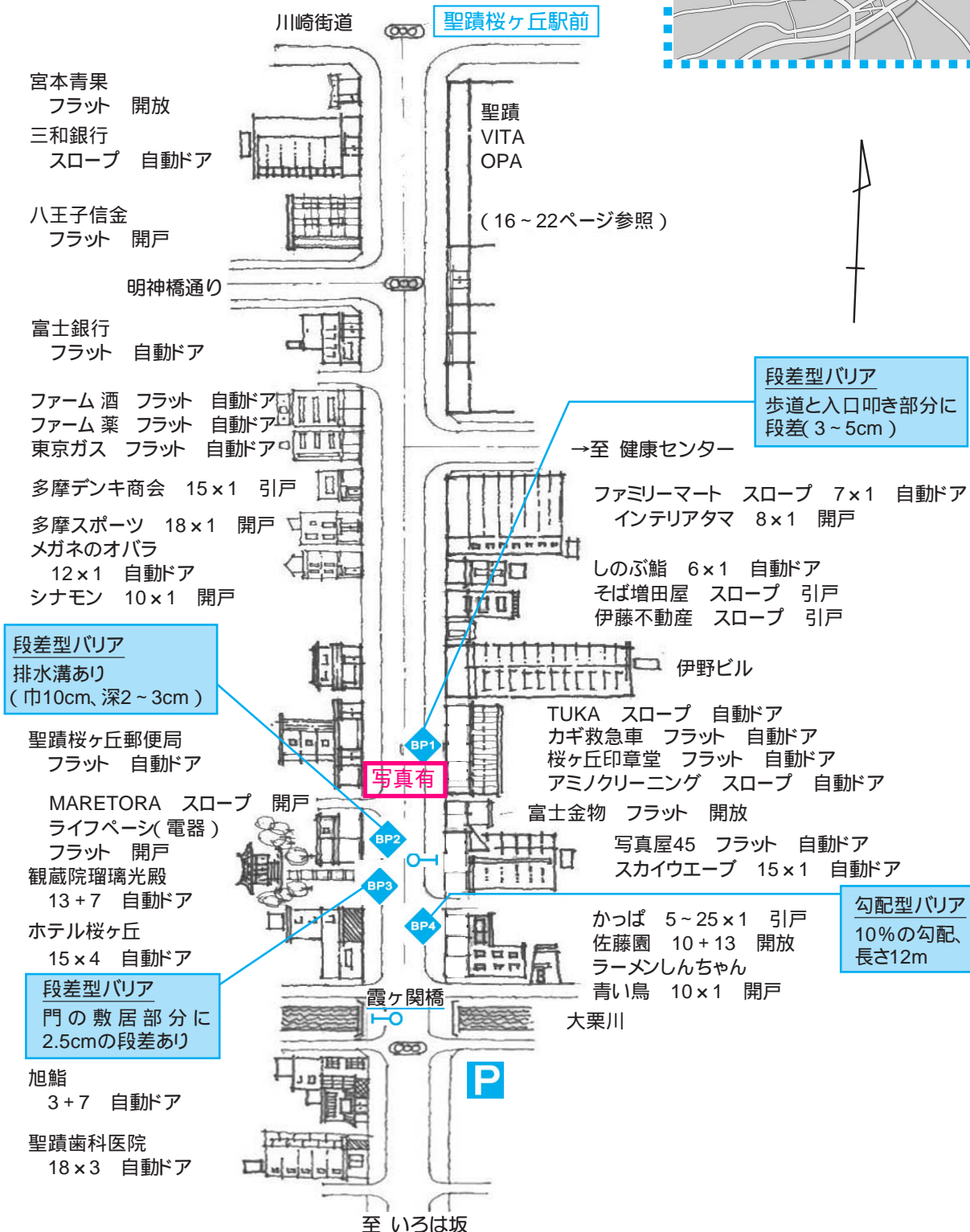
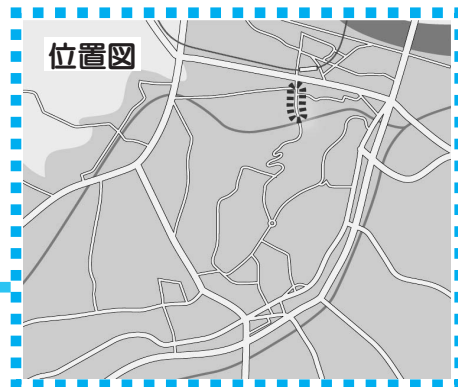


3 さくら通り

VITAの再開発事業と合せて、道路が改修され広くなりました。
昔の桜並木の復元が待たれます。

歩道は霞ヶ関橋手前で、上り勾配が急になります。

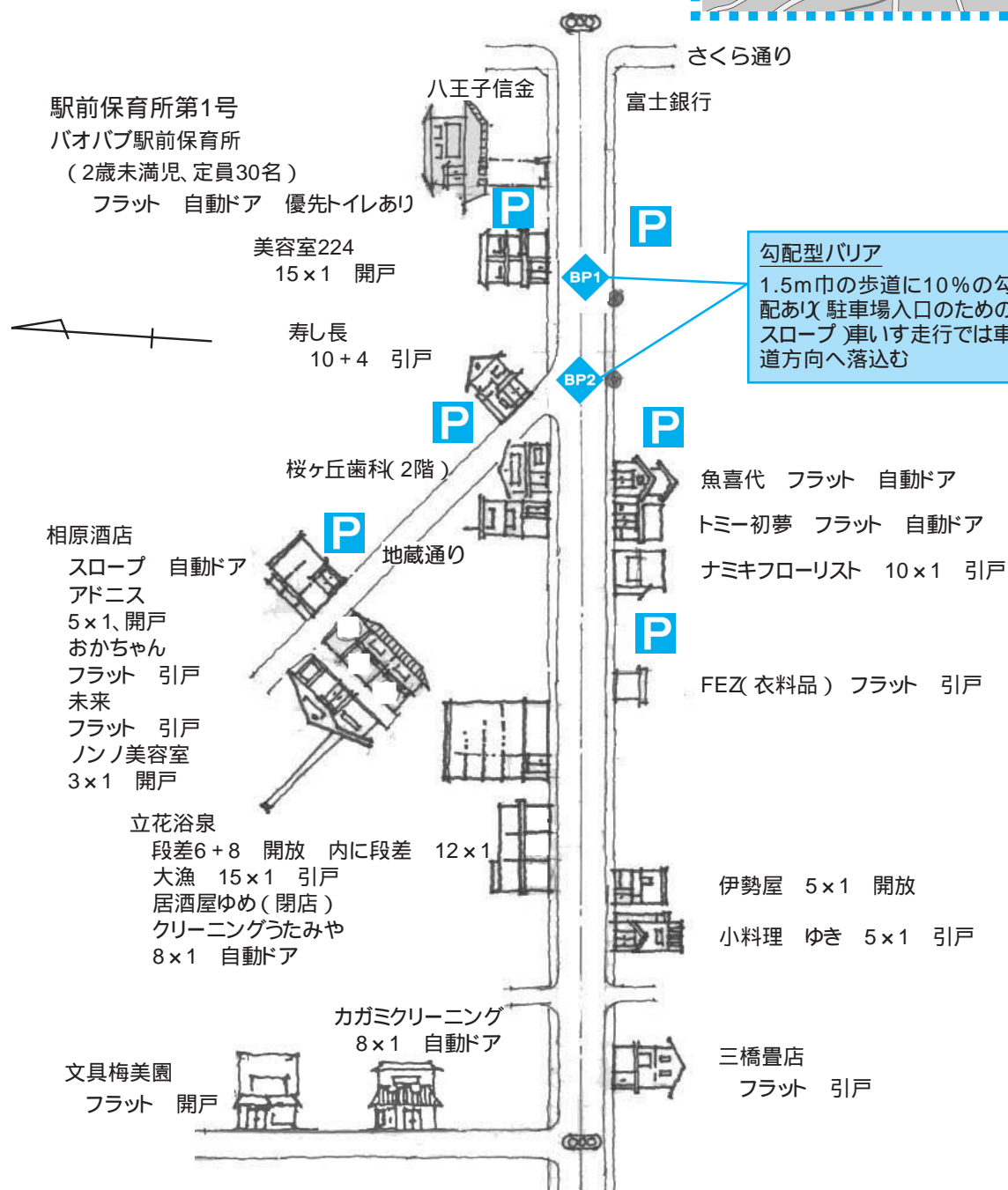


4 明神橋通り

この通りは、さくら通りから明神橋までの一ノ宮住宅街を貫く通りです。川崎街道に沿ってある裏通りで、身近に感じられる店が並び、多摩市では唯一の公衆浴場もあります。

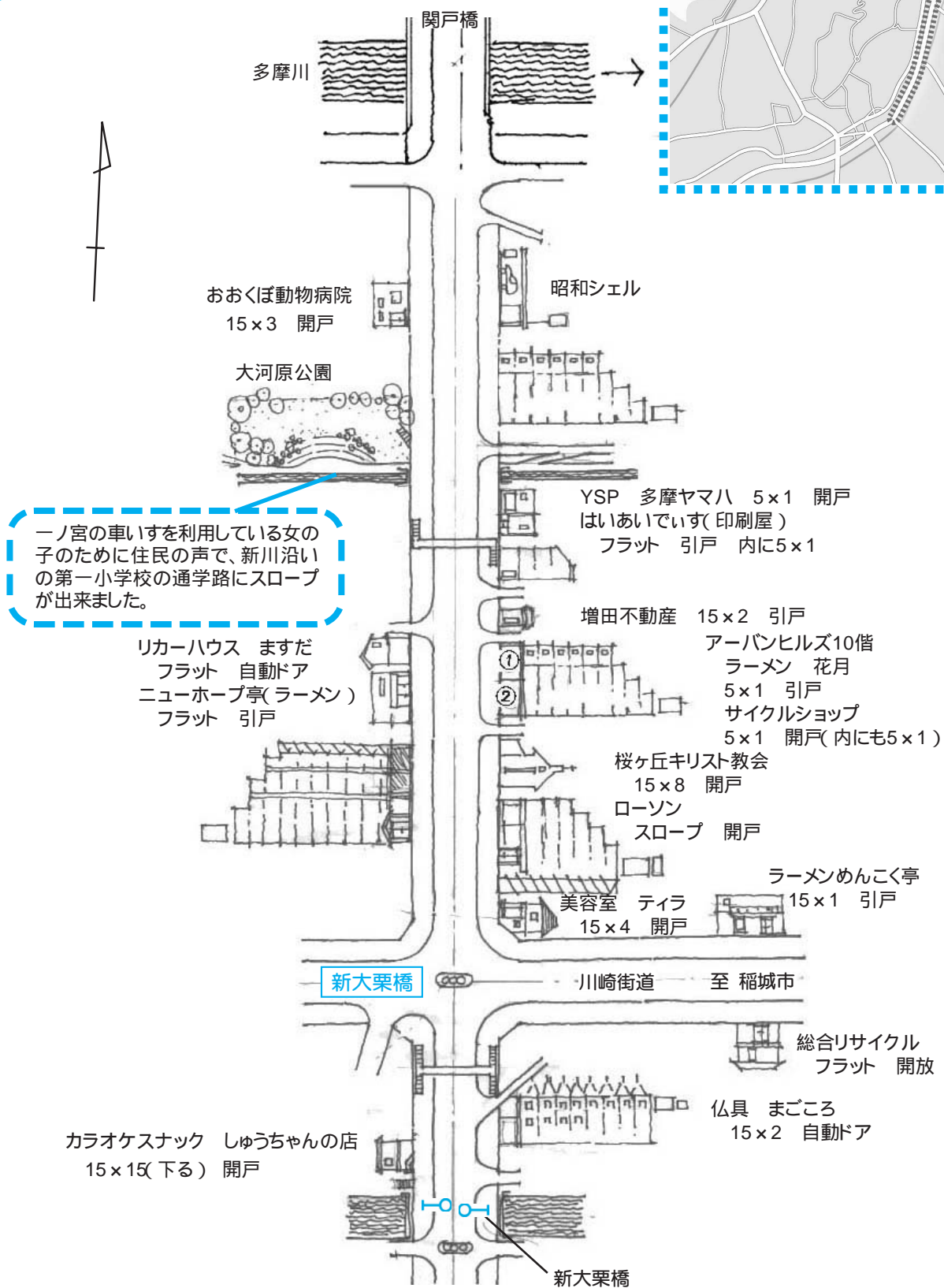
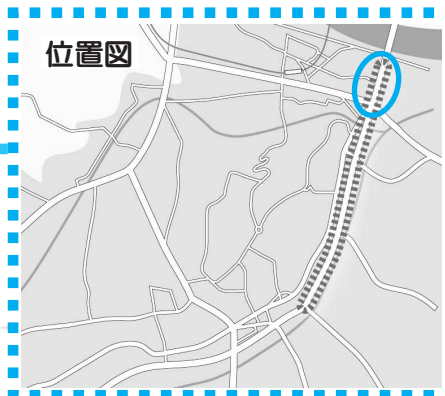
大人2人並んで歩けないほど歩道が狭く(巾=約1.2m)、車の進入により切下げ箇所も多く、車いすでは走行しにくい道です。

位置図



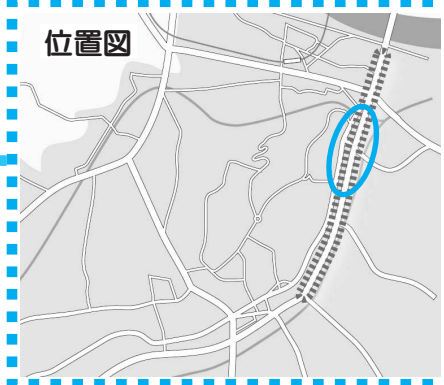
5 鎌倉街道 ①

位置図



5 鎌倉街道 ②

位置図



聖蹟桜ヶ丘駅かいわい

美洗館
7×1 引戸
ユーライフ赤沢
7×1 引戸
こだわり家(バイクング)
フラット 自動ドア P地下に有

P

はせがわ仏具
スロープ 自動ドア

クリエイトハウジング (0~8)×1 開戸
ビューティイチ 8+3 開戸
白洋舎 5×1 引戸
・ ・ ・ は空店舗

行幸橋

ビックリドンキー 聖蹟桜ヶ丘店
15×23 開戸(内外)

P

中古車販売 加藤

焼肉 山水
フラット 開戸 内に自動ドア
(内に30×1)

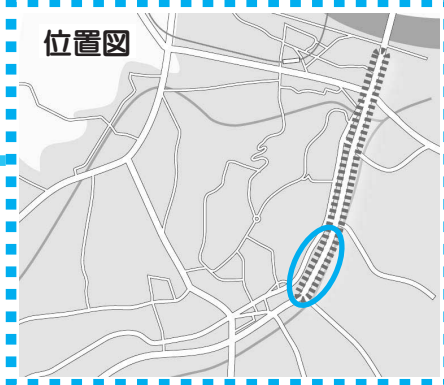
中古車買取 ガリバー
フラット 開戸

トヨタビスタ桜ヶ丘
(3~8)×1 自動ドア

P

5 鎌倉街道 ③

位置図



関戸郵便局
フラット 自動ドア

STコレクション
10×1 自動ドア

いちだ
8×1 引戸

東京トヨペット多摩ニュータウン店
U-Park
7×1 自動ドア

GS日石三菱
12×1 自動ドア

山形天童ラーメン
18×1 自動ドア

東京トヨペット多摩ニュータウン店
フラット 自動ドア

ダスキン レント
10×1 自動ドア

日産プリンス東京販売
18 + 18 + 3 開戸

中島寝具店
フラット 開戸
中華 銀龍
(10 ~ 15) × 1 引戸

熊野橋

車橋

乞田川

カトリック多摩教会

段差型バリア
横断歩道の分離帯に
段差あり(3cm)

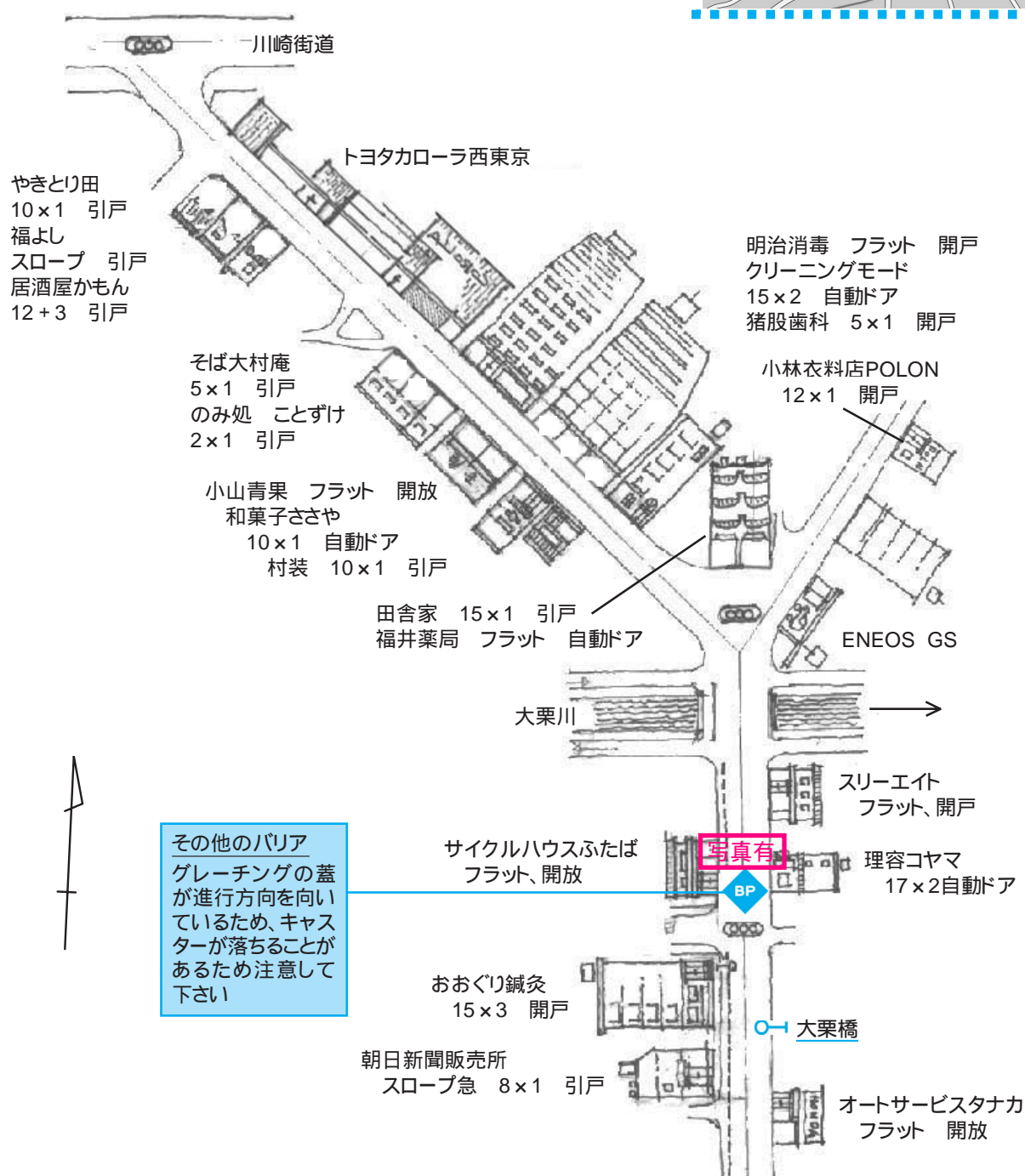
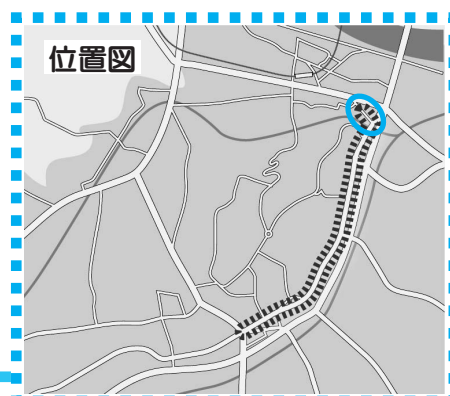
石井葬儀社
段差あり 引戸

諏訪下橋

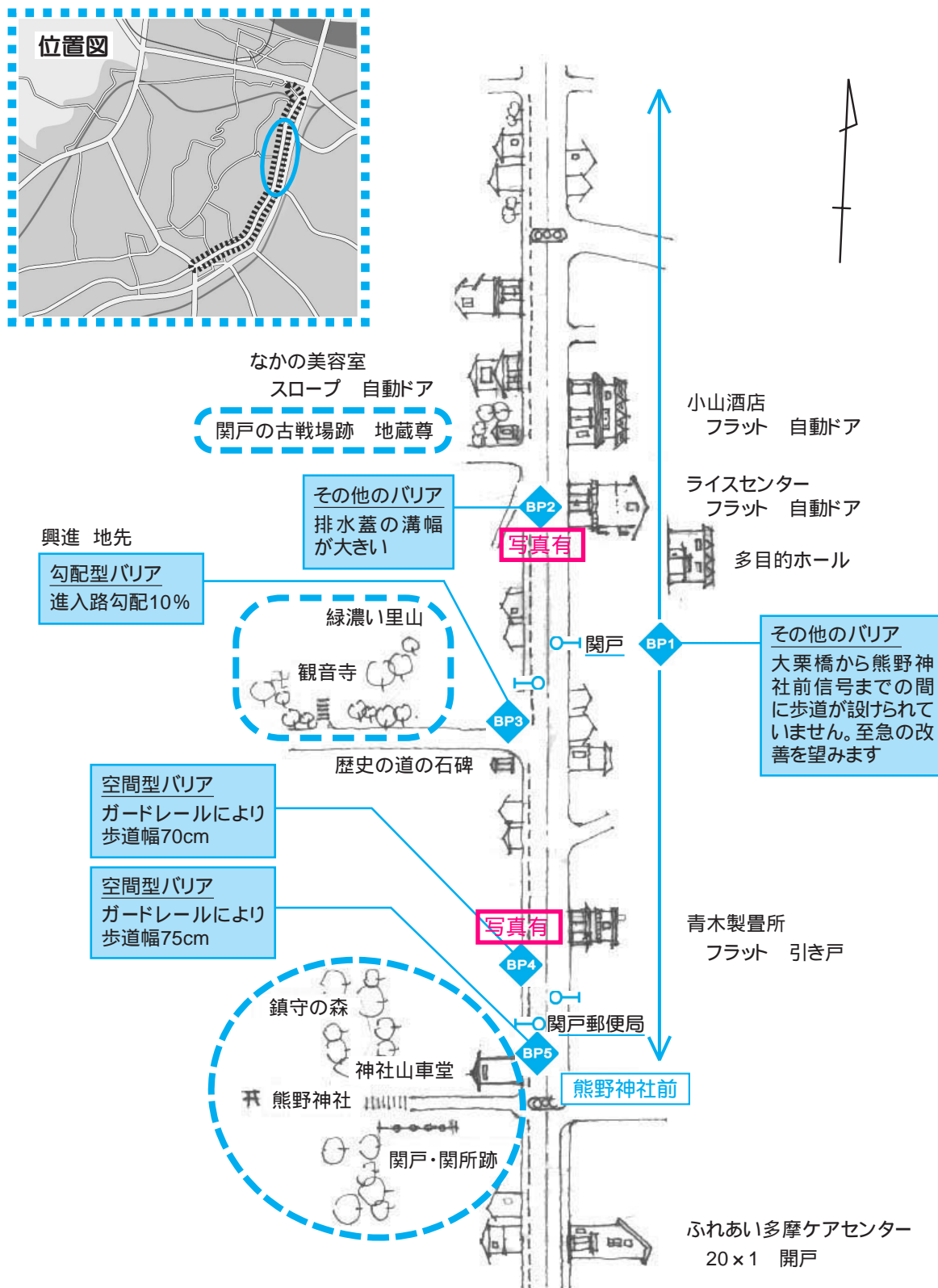
6 旧鎌倉街道 ①

この旧道は、その名のとおり、鎌倉時代には「いざ鎌倉」とはせ参じた街道です。市役所は、この通り沿いにあります。

一応ガードレールによって歩行空間が確保されていますが、歩道の整備が不十分で、巾が70cm程と狭い個所や雨柵のグレーチングの溝巾が25mmある所があり、車いすでは非常に通りにくい道です。

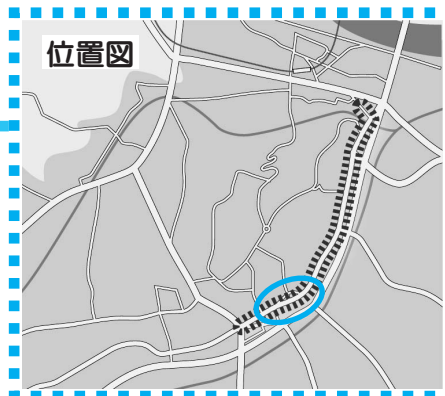


6 旧鎌倉街道 ②

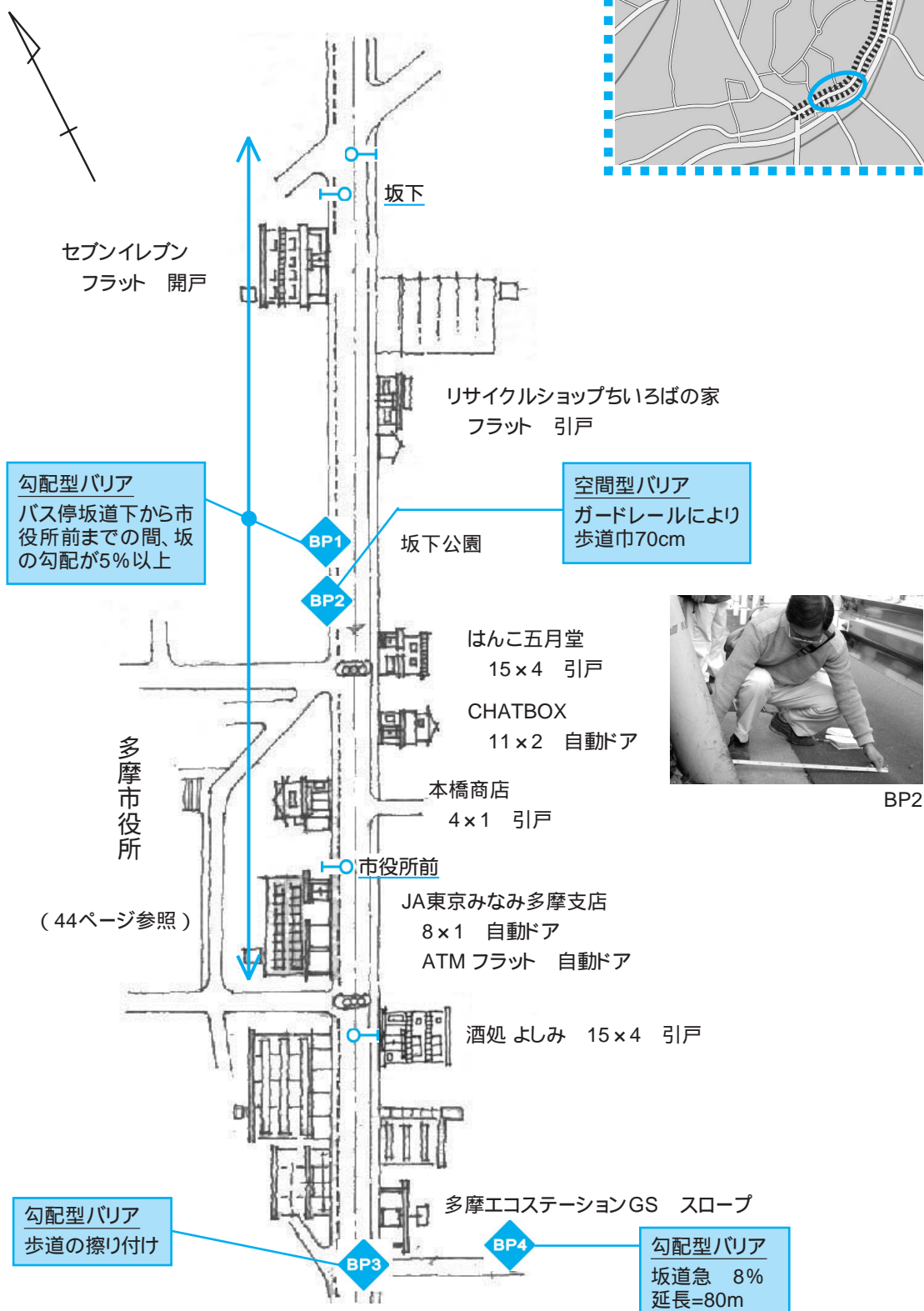


6 旧鎌倉街道 ③

位置図



聖蹟桜ヶ丘駅かいわい



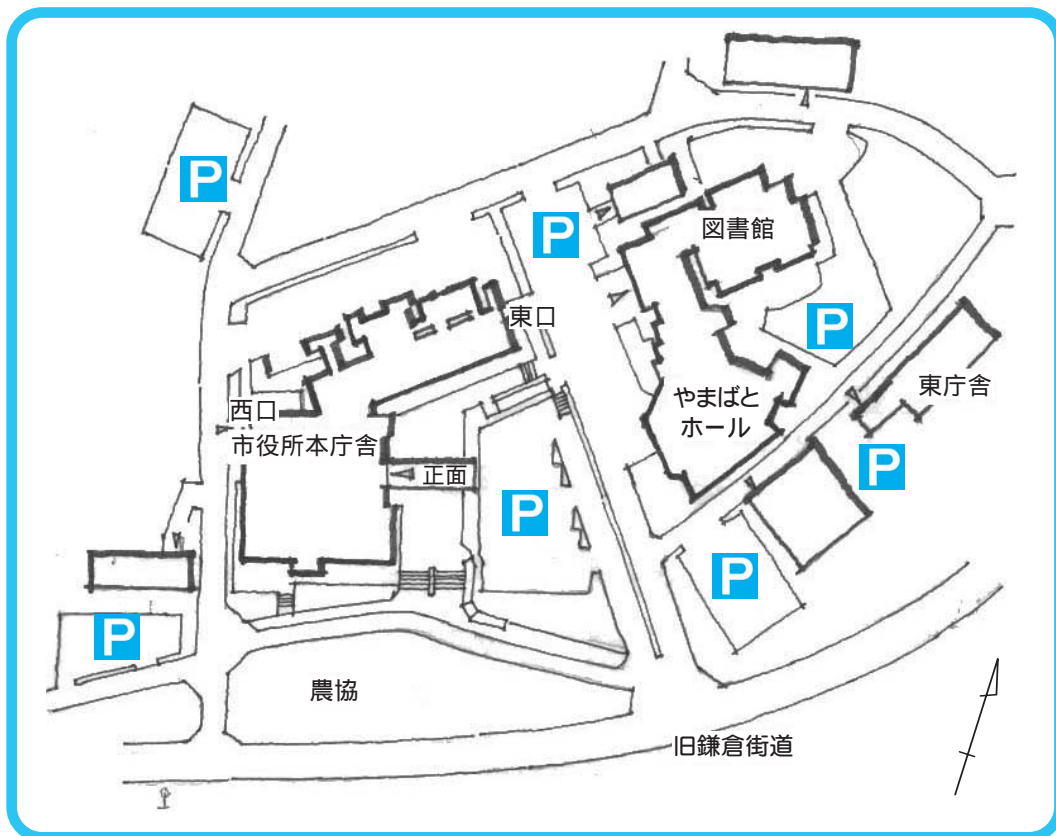
多摩市役所

所在地 関戸 6・12・1

電話 042・375・8111(代表)

多摩市役所は平成 13(2001)年、市政 30 周年を迎えました。人口 14 万人、総合計画を市民参加方式で策定するなど、分権時代に向かって市政の刷新が行われています。しかし、人口は激減状況で、団塊世代が主流を占める人口構成は急速に高齢社会への傾斜を強めており、若者の呼び戻しや、産業の集積、周辺都市との競合にいかにか勝つかなど都市の熟成に向けて多くの課題を残しています。

ここには、市民の住民登録などの窓口や、納税・各種相談など行政窓口を受け持つ本庁舎と図書館本館・やまばとホールなどがあります。永年親しまれてきた庁舎ですが、元々が昔の多摩村時代の役場の跡地ということもあって、現在の人口の重心から見ると多少東にズレ、交通の便も悪いことから、新庁舎を望む声も聞かれます。



市役所のバリアポイント

本庁舎の西、東入口には階段があり車いすを利用している方は正面入口に回って下さい。庁舎内はスロープが設置され各階の移動ルートは確保されています。エレベーターも障がい者対応です。

駐車場

一般来場者は地下の駐車場か、ホール前の駐車場が利用出来ます。いずれも、障がい者対応分が 2 台ずつ確保されています。

障がい者優先トイレ

本庁舎には 1 階から 4 階に各 1ヶ所あり。東庁舎には 1 階のみにあり。

図書館には、1・4 階にありますが、やまばとホールにはありません。

その他の第 2・3 庁舎、東・西会議室にはありません。

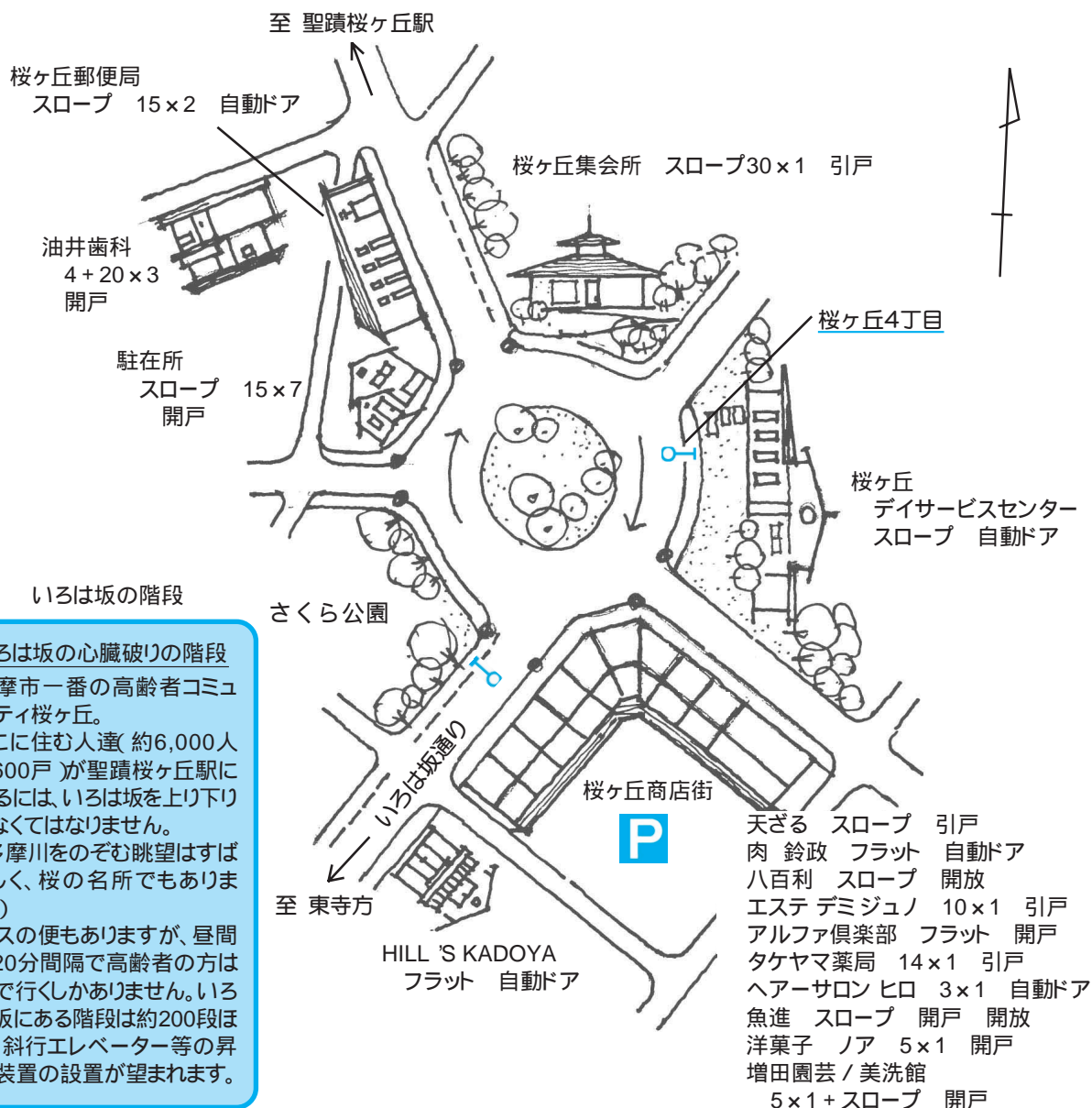
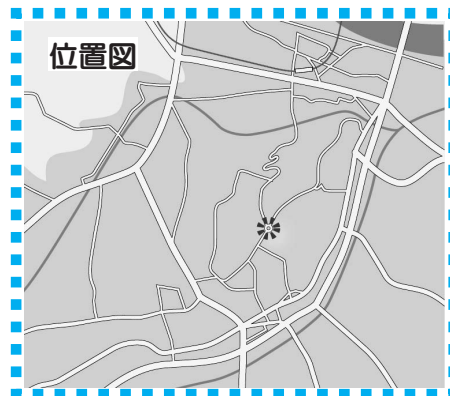
7 桜ヶ丘4丁目バス停あたり

桜ヶ丘4丁目 ロータリー

昭和30(1955)年に京王帝都電鉄が開発した住宅地で、多摩市が住宅都市としての道のりをあゆむ第一号の開発となりました。当初は、高額所得者が田園調布から移り住んだと言われ、現在でもロータリーのまわりの街区には著名人の邸宅が並んでいます。

しかし、この街も開発から40年を経て、高齢化が進み、今では多摩市で一番の高齢化率を誇る地域となっています。

そして急な坂道と階段の多いこのあたりは高齢者には住みにくい街となっています。



いろは坂の心臓破りの階段
多摩市一番の高齢者コミュニティ桜ヶ丘。ここに住む人達(約6,000人2,600戸)が聖蹟桜ヶ丘駅に出るには、いろは坂を上り下りしなくてはなりません。(多摩川をのぞむ眺望はすばらしく、桜の名所でもあります)バスの便もありますが、昼間は20分間隔で高齢者の方は車で行くしかありません。いろは坂にある階段は約200段ほど。斜行エレベーター等の昇降装置の設置が望まれます。